

目 次

I	国際公務員制度の成立と発展	7
1	序論：グローバル・ガバナンスにおける国連事務局の役割と課題	
	内田 孟男	9
2	国際公務員——起源、原則、構成(英文)	久山 純弘 25
3	国際公務員制度の現状と課題	田代 空 61
II	国連事務総長のリーダーシップ	85
4	国際政治のアクターとしての国連事務総長 ——リーダーシップの模索(英文)	
	ジャック・フォメラン／ブレンダン・モナハン	87
5	国連職員の機能的免除をめぐる加盟国と事務総長の関係	
	新井 京	115
6	国連事務局の発展と行政裁判所	黒神 直純 137
III	事務局の活動と体制	157
7	国連平和維持活動——挑戦と改革(英文)	クリス・コールマン 159
8	国連の開発、人道および平和構築支援活動——発展途上国に おける調整と協力体制の強化	長谷川祐弘 167
9	国連財政システムの現状と課題——多様な適応と マネジメント改革の試み	城山 英明 197
10	国連日本人職員の可能性と課題	弓削 昭子 215
IV	独立論文	237
	国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) の国内避難民に対する取り組み	
	墓田 桂	239

V	書評	257
1	森田章夫著『国際コントロールの理論と実行』	吾郷 眞一 259
2	桐山孝信著『民主主義の国際法——形成と課題』	西海 真樹 264
3	横田洋三著『国際機構の法構造』	香西 茂 270
4	デニス・ディクゾイル著 『国連システムにおける成果を重視した改革——UNOPSの研究』	岩佐 洋子 275
5	ジョセフ・S・ナイ／ジョン・D・ドナヒュー編 『グローバル化する世界におけるガバナンス』	太田 宏 280
VI	日本国際連合学会から	287
1	規約と役員名簿	289
2	編集後記	295
VII	英文要約	297
	執筆者一覧	313